

## 社会資本総合整備計画（地域住宅計画）の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した社会資本総合整備計画（地域住宅計画）	
① 計画の名称	瀬戸内市地域住宅等整備計画
② 都道府県名	岡山県
③ 計画作成主体	瀬戸内市
④ 計画期間	平成29年度～令和3年度
⑤ 計画の目標	家賃の低廉化により、建替団地入居者の経済的負担を軽減し、生活の安定を図る。
2. 事後評価の内容	
⑥ 実施体制・時期	瀬戸内市建築住宅課内・令和4年6月
⑦ 事後評価の結果	<p>指標①：「建替団地における入居率」</p> <p>定義：市営住宅福里西村団地入居戸数／市営住宅福里西村団地戸数</p> <p>評価方法：台帳で確認</p> <p>結果：従前値：90.0%（平成29年度）⇒目標値：100%（令和3年度） ⇒実績値：100%</p> <p>結果の分析：家賃の低廉化により入居者数を確保することができた。</p>
⑧ 結果の公表方法	瀬戸内市ホームページにて公表する
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
⑨ 今後の住宅施策の取組への反映	今後も低所得世帯の生活の安定を実現するため、令和2年度に立てた瀬戸内市公営住宅等長寿命化計画を基に、老朽化した市営住宅の建替や修繕を計画的に進めることにより、市営住宅への入居を必要とする世帯に住宅を提供していく。
⑨ その他	特になし

※この事後評価は別添の社会資本総合整備計画（地域住宅計画）について行ったものである。